

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	2927
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学	島根県立大学		開催方法	■対面（ 浜田キャンパス ）			
				□オンライン（同時・録画・資料提示）			
				□対面（ ）・録画			
2. 科目名	正式科目名	福祉社会学			クラス名		
	副題				配当年次	2・3	
	旧科目名				受入学年		
	学問分野	番号	25	名称	社会学・社会福祉学		
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群		
3. 担当教員名	秋風 千恵						
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	秋学期			
6. 開講期間 曜日・時間	2021年 10月4日（月）～ 2022年 1月31日（月） 月曜日 10:40～ 12:10						
個別開講日	1回目 10/4	2回目 10/18	3回目 10/25	4回目 11/1	5回目 11/8	6回目 11/15	
	7回目 11/22	8回目 11/29	9回目 12/6	10回目 12/13	11回目 12/20	12回目 1/14	
	13回目 1/17	14回目 1/24	15回目 1/31	16回目 /	試験日	2 / 7	
7. 基礎知識の有無	2. 「基礎知識を必要としない科目」						
8. 募集人数 （総授業定員）	5人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考			
10. 科目内容・ 授業計画	<p>私たちが幸福に繋がなく暮らすためには、個々人の生活を支える社会保障システム、「福祉」が必要です。福祉社会学は福祉のために行われる諸実践を対象とする社会学を指します。この講義では被差別や貧困の状態にある人々の実態を検証し、その生活を保障するための支援や政策のあり方などを考察していきます。</p> <p>【到達目標】</p> <p>国際社会における福祉の役割や構造を理解し、自分の言葉で説明できる。 現代の日本社会における福祉の問題状況を理解し、自分の言葉で説明できる。 今後の福祉社会の展望について、自分なりに考えることができる。</p> <p>第1回 イントロダクション 第2回 「福祉」を考えるための視座 第3回 家族モデルと福祉 第4回 家族モデルと福祉 第5回 社会的排除と貧困 第6回 子どもへの支援と福祉1 第7回 子どもへの支援と福祉2 第8回 高齢者への支援と福祉1 第9回 高齢者への支援と福祉2 第10回 労働と福祉 第11回 生活保護をめぐる問題 第12回 障害者と福祉1 第13回 障害者と福祉2 第14回 障害者と福祉3 第15回 まとめ</p> <p>各回の授業内容は進行状況などによって変更する場合があります。</p>						
11. 試験・評価方法	出席状況および授業内での小レポート（40%）、期末試験（60%）を総合して評価します。出席は毎回取ります（3分の2以上の出席がないと、単位を認定しません）。						
12. 別途負担費用							
13. その他特記事項	<p><参考文献></p> <p>石川准・長瀬修編『障害学への招待—社会・文化・ディスアビリティ』（明石書店、1999） 石川准『アイデンティティ・ゲーム—存在証明の社会学』（新評論、1992） 武川正吾・井口高志・菊地英明・森川絵美編『よくわかる福祉社会学』（ミネルヴァ書房 2020） 筒井淳也・前田泰樹『社会学入門—社会とのかかわり方』（有斐閣、2017） その他の文献は、講義内で適宜紹介します。</p>						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否		
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否		

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料提示）へ変更になる場合があります。